

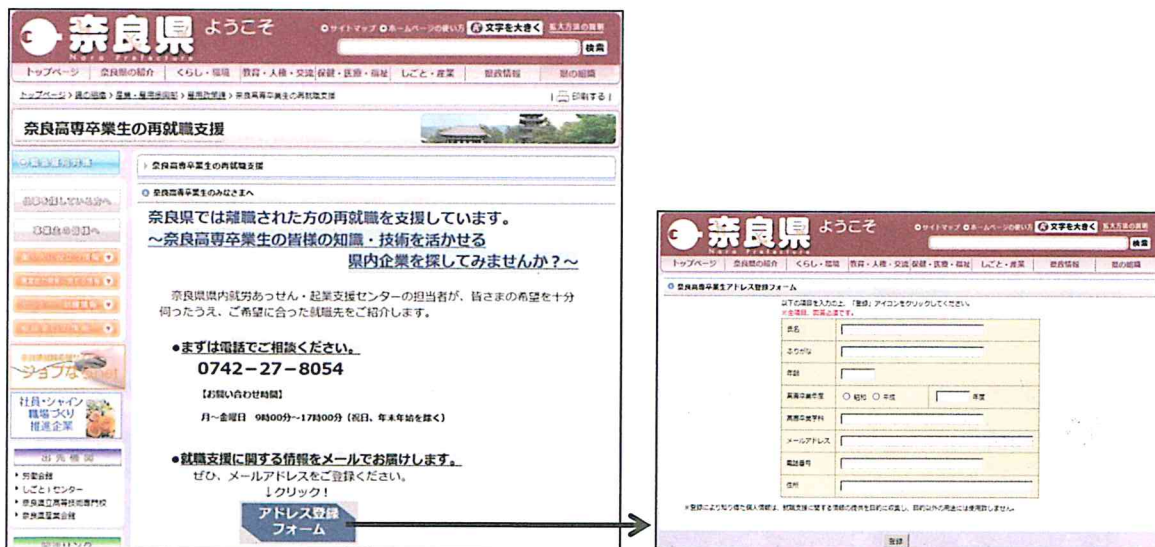
1.3.2 就職（企業との関わり）について

(1) 奈良県との連携による県内雇用促進に向けた取り組み

1) 奈良高専卒業向け奈良県内再就職支援

本校では、奈良県産業・雇用振興部 雇用政策課と連携し、卒業生の県内再就職支援に取り組んでいる。一度は県外の企業に就職したが、事情があつて奈良県内への再就職を希望する本校卒業生や子育てが一段落し県内での就労復帰を目指す卒業生を対象に、奈良県産業・雇用振興部 雇用政策課と連携し平成 28 年度、奈良県ホームページ上で奈良高専卒業生向け県内再就職支援の紹介ページを立ち上げた。平成 29 年度は、本支援を更に推し進める為、再就職を希望する本校卒業生対象に、メールアドレス登録システムを当該ページに構築し、登録者に対し県内再就職に向けた企業情報の発信ができる仕組みが整った。登録システム構築（平成 29 年 10 月）後、平成 30 年 1 月末現在 7 名の登録者があり、その内 2 名の県内企業への再就職が決定し、着実に成果が現れている。

本取り組みについては、本校同窓会とも連携し卒業生に向けて再就職支援の周知を図った。平成 29 年 11 月 4 日（土）に開催された本校同窓会総会において、奈良県産業・雇用振興部 雇用政策課 主幹 市橋 寿人様を講師に招き、「地元就職者・県外就職者の傾向及び離職の実態について」と題し特別講演が行われた。地元への就職希望意識調査結果や県内高校・大学卒業生の県内就業率の推移などから奈良県が抱える課題（県内事業所における若者の離職率の高さ、県内大学・高校新卒者の県内就職率の低さなど）をわかりやすく説明いただくと共に、本校と共に取り組む奈良高専卒業生への県内再就職支援施策につき紹介いただいた。本校卒業生に対する再就職支援の取り組みは、若者の県内定着を目指す COC+事業の大きな柱の一つであり、総会出席者も強い関心を寄せた。同窓会会員を通じ再就職支援の取り組みが卒業生に広く周知されていく良い機会となった。



The image shows two screenshots from the Nara Prefecture website. The left screenshot displays the '奈良高専卒業生の再就職支援' (Support for Re-employment of Nara College of Technology Graduates) page. It features a navigation menu, a search bar, and a main content area with the following text: '奈良県では離職された方の再就職を支援しています。～奈良高専卒業生の皆様の知識・技術を活かせる 県内企業を探してみませんか？～'. Below this, it states '奈良県内就職あっせん・起業支援センターの担当者が、皆さまの希望を十分伺ったうえで、ご希望に合った就職先をご紹介します。' and provides contact information: '●まずは電話でご相談ください。0742-27-8054' and '●就職支援に関する情報をメールでお届けします。ぜひ、メールアドレスをご登録ください。' At the bottom of this page is a button labeled 'アドレス登録フォーム'. An arrow points from this button to the right screenshot. The right screenshot shows the '奈良高専卒業生アドレス登録フォーム' (Registration Form for Nara College of Technology Graduates). It is a form with fields for '氏名' (Name), '生年月日' (Date of Birth), '性別' (Gender), '職業' (Occupation), '希望する業種' (Desired Industry), '希望する職種' (Desired Job Type), 'メールアドレス' (Email Address), and '電話番号' (Phone Number). There are radio buttons for '希望' (Wish) and '希望しない' (Do not wish) for the industry and job type fields. A '送信' (Submit) button is at the bottom right.

図1 奈良高専卒業生向け県内再就職支援ホームページと希望者登録システム



写真1 本校同窓会総会における奈良県雇用政策課 市橋主幹による講演風景

2) 県内企業と奈良高専教員との交流会開催（奈良県主催）

本校ではCOC+事業の一環として県内企業との交流深化に取り組んでいる。その第1弾として、昨年度、本校が主催し、卒業生が就職した奈良県内企業12社（22名）と本校教員との交流会を本校地域創生大講義室で実施した。今年度はその第2弾として、奈良県（雇用政策課）が主催となり、平成30年2月9日（金）、大和郡山市立三の丸会館3階小ホールにて県内企業と本校教員との交流会が開催された。今年度は参加対象を就職実績のある企業のみならず、広く県内から高専生の採用を希望する企業19社（31名）が参加した。当日は参加企業が5つのグループに分かれ、本校各学科（機械工学科、電気工学科、電子制御工学科、情報工学科、物質化学工学科）の教員2名ずつが20分ごとに各グループを回り、それぞれのグループで情報・意見交換を行った。各学科の最近の進路状況や研究内容の紹介にはじまり、採用後の高専生の待遇や企業PR、本校が企業に求めることなど、様々な視点から意見が交わされた。

グループごとの情報・意見交換の後、名刺交換・歓談の時間が設けられ、和やかな雰囲気の中で活発な情報交流を通じ相互信頼を高めることができた。



写真2 県内企業と奈良高専教員との交流会風景

県内企業と奈良高専教員との交流会 アンケート集計結果

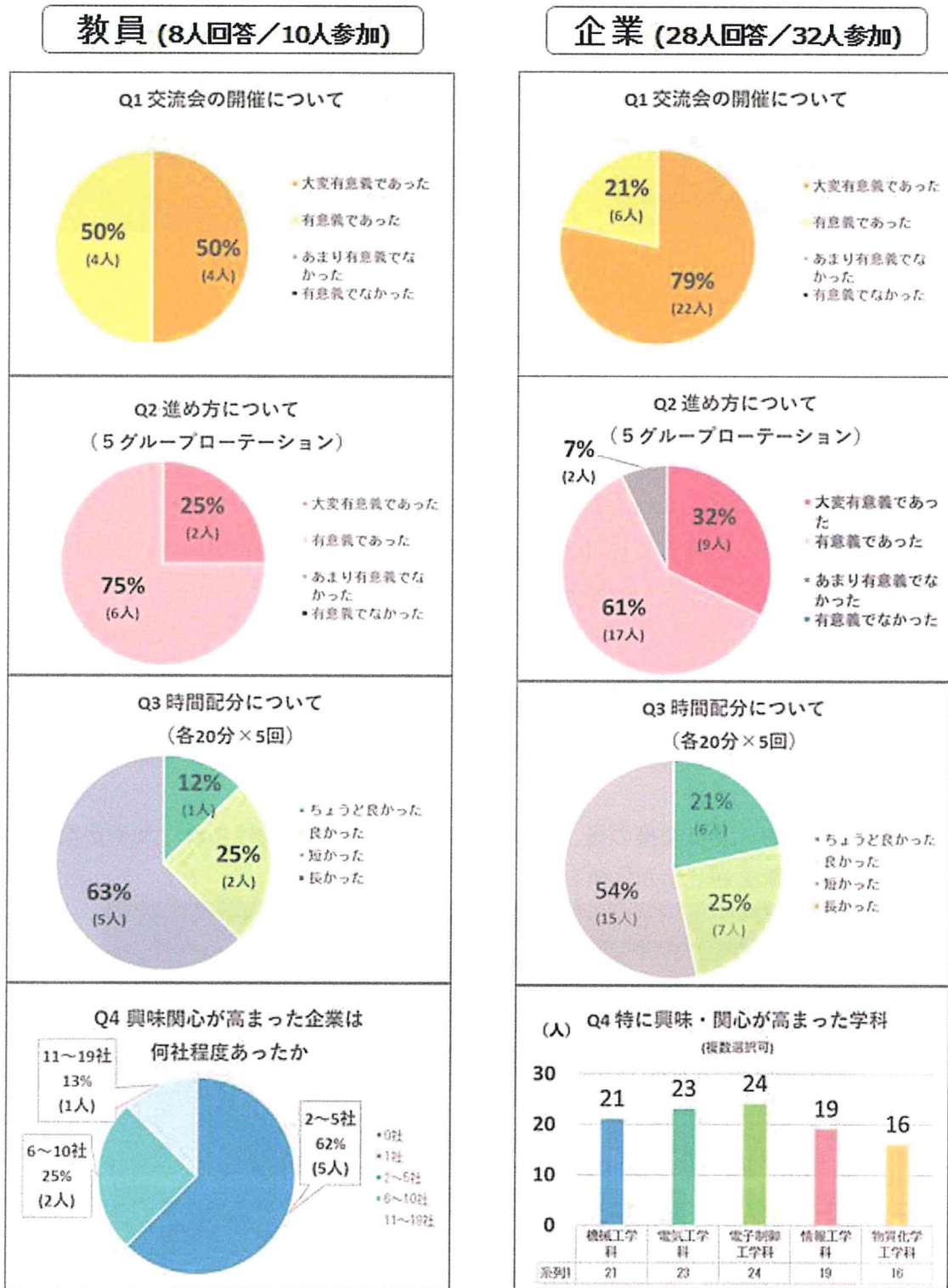


図2 県内企業と奈良高専教員との交流会 アンケート結果

3) COC+3 校合同『女子大学生ワーク&ライフ EXPO』開催（奈良県主催）

平成 29 年 10 月 21 日（土）、奈良県主催、COC+3 校（奈良女子大学、奈良工業高等専門学校、奈良県立大学）共催の『女子大学生ワーク&ライフ EXPO』が奈良女子大学で開催され、COC+3 校の女子学生をはじめ多数の学生が参加した。学生が各企業担当者との直接対話を通じ会社の事業内容や特長、魅力を知り、県内企業への関心を高める良い機会となった。



写真 3 COC+3 校合同『女子大学生ワーク&ライフ EXPO』の風景

(2) その他 雇用促進に向けた県内企業等との交流

1) COC+3 校合同『県内企業見学会』（於、ならやま研究パーク）の開催

平成 29 年 8 月 8 日（火）、COC+事業の一環として奈良女子大学、奈良工業高等専門学校、奈良県立大学 合同の『県内企業見学会』を開催し、応募のあった 3 校の学生 27 名及び関係教職員 6 名が参加した。当日は「ならやま研究パーク」（奈良市左京 6 丁目）に集合し、見学会開催に協力をいただいた南都経済研究所（当研究パーク内）の会議室にて見学会の主旨や見学スケジュール等について徹底がなされた後、参加者は 2 班に分かれ、当研究パーク内にあるアイコム株式会社、株式会社 A T O U N を班ごとに訪問し、2 班が合流し大和ハウス工業株式会社を訪問した。見学した 3 社はいずれも其々の分野で先端の研究開発を続ける魅力ある企業であり、参加した学生は其々の企業の特長と魅力を肌で感じる事ができた。



写真 1 COC+3 校合同『県内企業見学会』の風景

2) COC+3 校合同『県内企業見学会』（見学バスツアー）の開催

平成 30 年 2 月 19 日（月）、20 日（火）の両日、株式会社南都銀行、奈良経済同友会との共催による COC+3 校（奈良女子大学、奈良高専、奈良県立大学）合同『県内企業見学会』を開催した。第 1 日目の 2 月 19 日（月）は、3 校の学生 31 名、教職員 5 名が参加し、製造業を中心とした県内のものでづくり系企業 4 社（DMG 森精機株式会社、三和澱粉工業株式会社、株式会社イムラ封筒、佐藤薬品工業株式会社）を順次訪問し企業見学を行った。また、2 日

目の2月20日(火)は、学生23名、教職員4名が参加し、サービス系を中心とした4社(大光宣伝株式会社、小山株式会社、株式会社大和農園ホールディングス、岡村印刷工業株式会社)を訪問した。各社では、学生たちが会社紹介を受けた後、工場や職場を見学し、企業の方々と質疑応答を行うなど企業と学生との交流を深めた。実際の企業現場を体験することで県内企業の魅力を発見する良い機会となった。



写真2 平成30年2月19日 県内企業見学風景

(左上：DMG森精機株式会社、右上：三和澱粉工業株式会社)

(左下：株式会社イムラ封筒、右下：佐藤薬品工業株式会社)



写真3 平成30年2月20日 県内企業見学風景

(左上：大光宣伝株式会社、右上：小山株式会社)

(左下：株式会社大和農園ホールディングス、右下：岡村印刷工業株式会社)

3) 奈良経済同友会主催『COC+事業連携の集い』での交流

平成 29 年 4 月 14 日（金）、奈良県経済倶楽部 会議室にて、奈良経済同友会主催『COC+事業連携の集い』が開催され、当同友会会員の県内企業 34 社と共に、現在、COC+事業に取り組んでいる奈良県内大学・高専 3 校（奈良工業高等専門学校、奈良女子大学、奈良県立大学）が参加した。

当同友会の山本代表幹事の冒頭挨拶に続き、COC+事業の主幹校である奈良女子大学 今岡学長より当事業の概要、目的につき説明があり、その後、3 校の COC+コーディネーターが各校での COC+取り組み内容や今後の活動計画、県内企業様へのお願い事項などについて紹介し、COC+事業への理解を深めていただくと共に、当事業への更なるご支援・ご協力をお願いした。



写真 4 3 校各コーディネーターによる取り組み紹介風景

(3) 県内自治体との連携による県内への企業誘致に向けた取り組み

県内での新たな雇用創出を目指し、平成 27 年度以降、奈良県産業・雇用振興部 企業立地推進課と連携し、奈良県への移転を検討している県外企業へ奈良県の PR を推し進めている。平成 28 年度には、大阪府内で製造業を営む企業が奈良県五條市の南大和テクノタウンへの移転が決まるなど成果をあげてきた。

平成 29 年度は、前年度よりアプローチしてきた東京に本社のある IT 系企業の奈良県への誘致に取り組んでいる。該社では山間部の落ち着いた地域でのサテライトオフィス構想があり、本校では、吉野町や下市町と連携し紹介可能な物件をピックアップし、該社へ情報提供すると共に、該社の検討状況を継続して注視していく。

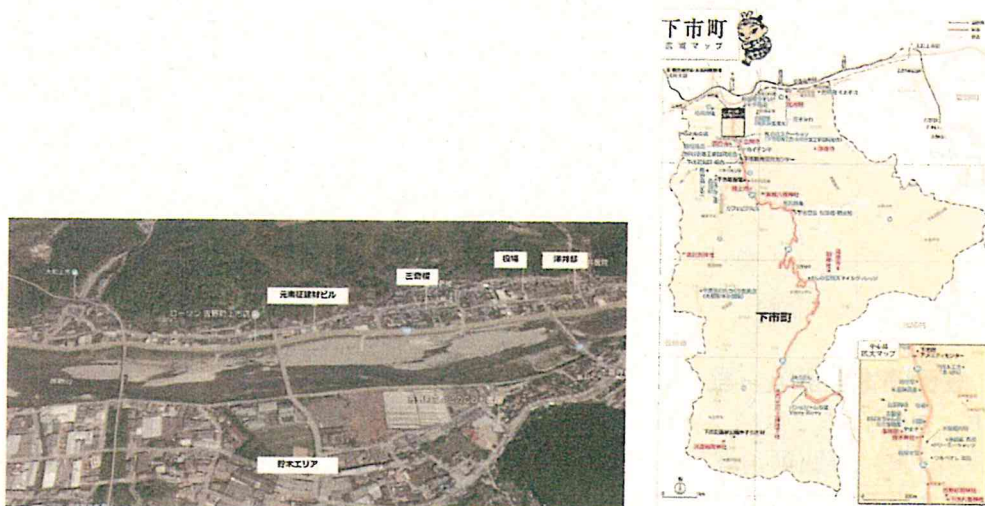


図 1 左：吉野町、右：下市町 の物件案内地図